

令和4年度 学校自己評価報告

上田市立第一中学校

12月中に実施しました学校自己評価アンケートでは、保護者の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。アンケートの集計、分析を行い考察がまとまりましたので、ここに報告をさせていただきます。

◇アンケートの結果のA・B・C・Dは、以下の回答です。参照しながらご覧ください。

A: そう思う B: 大体そう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

◇各評価項目の%について

- 1 数字は、%で表示（四捨五入）しています。本年度も、令和4年度グランドデザインに寄せた形で、評価項目を作成しました。また、アンケートの回答しやすさを配慮し、評価項目数は同じにし、昨年度との比較から、学校全体の傾向に目を向けるようにしています。
- 2 各項目とも、回答人数に応じて、項目合計を100%にするようにしました。例年並みの「全体提出率」を維持することができました。ありがとうございました。

生徒アンケートの集計

提出率 8.5% (前年比 - 8 ポイント)

No.	評価項目	学年	A					B					思うの回答		C					D				
			1年		2年		3年	1年		2年		3年	R3	R4	1年		2年		3年	1年		2年		3年
			R4	R3	R4	R3	R4	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R4	R3	R4	R3	R4	R4	R3	R4	R3	R4
1	先生の説明、板書、ワークシートなど授業がわかりやすい。		35	41	40	40	55	59	52	53	54	42	94	94	4	6	5	6	1	2	1	2	0	1
2	積極的に意見を発表しようとしたり、意欲的に活動に取り組んだりしている。		23	17	20	20	30	39	45	46	44	42	66	67	27	28	21	28	22	11	10	13	8	6
3	授業の終わりには振り返りカード等で学習の振り返りをしている。		41	30	36	48	50	41	48	47	35	37	83	84	12	19	17	14	8	5	3	1	3	5
4	授業で学習したことを、家庭でさらに復習をしたり、翌日の授業の予習などをしたりしている。		16	19	15	16	28	46	42	38	38	37	58	60	23	30	36	30	25	14	8	11	16	9
5	学校には、なるべく歩いて登下校するようにし、学校でも家庭でも、毎日運動しようとする積極的に努めている。		57	58	49	54	53	30	25	35	29	28	81	84	8	13	12	12	14	5	5	4	5	5
6	学級で自分や友達の見解・考えが大切にされている。また、お互いの立場や性格の違いを認め、友達同士関わり合っている。		60	61	56	54	67	30	33	38	36	26	92	92	7	6	5	7	6	4	0	1	3	1
7	学校内の生活や当番・生徒会活動で、自分からあいさつをしたり、地域でもあいさつを意識したりした生活を送っている。		51	54	57	62	67	38	36	36	29	29	93	93	7	9	7	5	3	4	1	1	4	1
8	身の回りの整理整頓や無言清掃に努めている。		44	54	49	53	62	46	34	36	35	35	90	91	7	10	11	11	4	3	1	4	1	0
9	生活のきまりやルールを守って生活している。		49	61	54	56	78	46	36	44	38	22	96	97	4	1	1	5	1	1	0	1	0	0
11	なるべく休まず学校生活を楽しんでいる。		72	77	69	74	81	18	18	24	19	13	92	92	7	4	5	4	4	3	1	2	3	1
12	自分の健康を意識し、学習との両立をはかりながら、部活動に積極的に参加している。(入部している生徒)		72	59	71	59	76	23	17	24	16	20	75	79	3	2	4	8	3	2	1	1	2	2
13	自分のことを認めてくれたり、相談ののってくれたりする先生や地域の方がいる。		35	41	39	42	59	41	37	46	38	30	78	83	13	17	9	15	7	12	5	6	4	4
14	学校での出来事を、家に帰ってお家の方と話す。		44	50	47	46	52	27	32	38	34	30	78	79	18	9	12	13	14	11	9	4	8	4
15	安全教室やインターネットを使った授業で、「自分の身を守ること」を意識している。		60	57	55	57	73	28	34	37	31	22	90	92	8	8	7	7	3	4	1	1	5	1

※設問10「地域行事や交流学習・職場体験学習など、地域活動に意欲的に取り組んでいる。」は、今年度も未実施のため削除してあります。

保護者アンケートの集計

提出率 9.3% (前年比 + 2 ポイント)

No.	評価項目	学年	A					B					思うの回答		C					D				
			1年		2年		3年	1年		2年		3年	R3	R4	1年		2年		3年	1年		2年		3年
			R4	R3	R4	R3	R4	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R4	R3	R4	R3	R4	R4	R3	R4	R3	R4
1	生徒が意欲的に学習に取り組めるように、分かりやすく、工夫ある授業が行われている。		19	20	11	8	15	67	50	83	84	68	75	87	12	12	6	14	16	3	1	0	1	1
2	お子さんは一人で考えたり、友だちとグループで学習したりして、熱心に授業に取り組んでいる。		20	21	17	25	22	55	51	57	66	51	78	74	19	9	23	15	22	6	2	2	1	5
3	お子さんは、授業内容を理解している。		17	15	17	14	19	51	46	54	62	44	64	68	25	21	24	24	28	7	3	4	8	9
4	家庭学習が習慣化されている。		24	29	16	24	25	28	28	28	42	38	57	54	34	19	41	27	20	14	9	14	15	17
5	ほとんど毎日歩いて登校し、自分から進んで運動に取り組む姿がみられる。		40	50	40	55	37	32	22	35	30	31	70	71	19	7	14	15	15	9	4	11	8	17
6	学級で生徒一人一人の意見や考えが大事にされ、お互いの違いを認め、共に協力し合える集団になっている。		27	19	22	14	23	60	57	62	76	57	77	84	8	6	15	13	16	5	1	1	3	4
7	当番・生徒会活動を含めた学校生活で、自分からあいさつをする姿があったり、地域の生活でも、あいさつを意識した生活を送っている。		25	21	26	22	26	57	51	55	58	57	71	82	12	12	17	22	14	6	1	1	5	2
8	整理整頓を心がけ、清掃に真面目に取り組んでいる。		21	21	23	18	24	51	45	52	62	60	67	77	21	13	21	21	14	7	6	4	6	2
9	礼儀やマナー、時間を守りながら生活を楽しんでいる。		29	23	23	20	31	54	47	61	72	59	76	86	12	12	12	12	9	5	1	3	3	2
11	「今日も学校に行きたい」と、元気に登校している。		44	47	34	52	46	33	29	38	38	34	77	76	16	6	21	14	13	7	2	6	4	8
12	自分の健康状態を意識し、学習との両立をはかりながら、部活動に積極的に参加している。(部活動加入生徒)		44	46	50	55	47	43	28	35	37	35	83	85	10	56	9	6	7	4	2	6	3	11
13	お子さんを認めてくれたり、相談ののってくれたりする教職員や地域の方がいる。		30	21	24	22	30	49	47	54	61	49	73	76	15	15	19	22	15	6	1	4	2	6
14	学校ホームページや学校だより、学年・学級通信等で学級や子供の様子が分かる。		27	21	20	18	28	52	47	66	68	60	72	84	19	15	10	18	11	3	2	4	3	1
15	安全教室や情報教育の授業で扱った「危機管理」に関わることが意識できている。		19	15	16	12	16	62	51	70	70	68	69	84	16	15	12	25	13	4	3	1	1	2

※設問10「地域行事に参加したり、交流学習や職場体験学習に取り組んだりするなど、意欲的に地域活動に参加している。」は、今年度も未実施のため削除してあります。

結果と考察

本年度は、グーグルフォームによるアンケートを実施しました。保護者の方々の回答率は、昨年度を上回りました。生徒の回答率は、生徒の出席停止等もあり、下がったものと思われます。アンケートの実施の期間を延ばすなどの対策を取っていきたくと考えます。

生徒アンケート全体

◎昨年度同様「1：授業のわかりやすさ」「6：ともに協力し合える学級集団」「7：あいさつ」「8：整理整頓・無言清掃」「9：ルールを守った生活」「11：学校生活の充実」「15：安全教育の充実」の7項目で、90%以上の肯定的な評価（A、B）をしています。学校生活に充実感をもって生活している生徒が多いことが伺えます。「2：学習への取組」「3：授業の終末場面での見返し」「4：家庭学習」は、90%以上の肯定的な評価ではありませんが、いずれも昨年度よりはポイントが上がっていました。各教科「振り返りカード」を用いての授業の終末活動が位置付いてきた結果ととらえたいと考えます。また、学年が上がるにつれ、家庭での学習が課題となっています。引き続き、生徒が意欲的に授業や学習に取り組むための方策を実施していきたくと考えます。

1年「1：授業のわかりやすさ」に対する評価は高いのですが「2：学習への取組」「4：家庭学習」は高くないと考えます。振り返り活動（一中タイム）から自分の課題を明らかにして、定着させることへつなげる活動を積み重ねていきたくと考えます。

2年「2：学習への取組」「3：授業の終末場面での見返し」が前年と比較しポイントをあげています。「1：授業のわかりやすさ」も高い数字で肯定的な評価をしています。「4：家庭学習」は、授業で学んだことを定着し、テストなどで結果を残せると自信がもて、学習内容を定着するプロセスが身につくと考えます。この学年の前向きに取り組むよさを大事にしながら確かな学力の向上につなげたいと考えます。

3年前年に比べて学習面に関する全項目の評価ポイントが向上しました。入試に向けて意識の高さが表れました。例年3年生は学習に対する意識が高い傾向にありますが、例年になく高いポイントになりました。生徒の意欲に応えるべく、入試に向けてさらに力をつけることができるようにしていきたいと考えます。

保護者アンケート全体

◎「1：授業のわかりやすさ」87%「6：ともに協力し合える学級集団」84%「7：あいさつ」82%「9：ルールを守った生活」86%。「12：部活動」85%「14：学校だよりやホームページ」84%「15：安全教育の充実」84%など肯定的な評価をいただきました。それ以外でも、ほとんどの評価項目で昨年度を上回る評価となりました。今後も生徒たちの満足感をご家庭に伝わる発信の工夫と、内容の充実を行ってまいります。

△「2：学習への取組」74%（-4%）「3：授業内容の理解」68%（+4%）「4：家庭学習」54%（-3%）など、学習に関する不安がある結果となったと考えます。授業で理解している（「1：授業のわかりやすさ」87%）が、定着のための家庭学習の不足のためテストでも思うような結果が残せない、結果が出ないから自信をもって学習活動に取り組めないなど予想されます。今年度より、自分と向き合って計画を立て実施する「一中タイム」を実施しています。（R4.12.16学校だより「さんがい松」参照）来年度も「一中タイム」を実施しながら、学習への取組の質を高めていきたくと思います。

自由記述欄について

学校の取組に、あたたかいご意見をたくさんいただきました。学校職員で共有し励みにさせていただきます。あわせて、学力・友人関係・SNS関係への不安、コロナの対応、学校での様子が見えないこと、学校職員との距離感を感じるなどについてもご意見いただきました。学校に参観する機会が減ったことにより、お子さんの様子が分からないことや、保護者の方と学校職員との会話も減り全体的にコミュニケーションが不足していると思われます。学校の活動（参観日、文化祭、入学式、卒業式など）をコロナ前の状況に少しずつ近づけて、生徒の様子をご覧いただける機会を作り出せるようにしていきます。

生徒の様子がより伝わりやすい通信の工夫も引き続き行ってまいります。生徒に対する指導に関して、生徒一人一人の個性や能力を伸ばすために、きめ細かく、個に寄り添った指導を願うご意見を多数いただきました。また、生徒の心を傷つけるような指導が見られるというご意見もいただきました。職員一同、日頃の指導の在り方を見つめ直す機会とさせていただきます、指導を改善してまいります。

部活動に対するご意見もたくさんいただきました。コロナ禍の中、制限はありますが、その中でも工夫しながら、生徒が満足できる活動となるよう、国や県の指針に沿って各部実施をしています。

その他、テストの在り方についてもご意見をいただきました。生徒にとって、より良い学校となるよう検討してまいります。

まとめと御礼

今年度も、「学校自己評価アンケート」へのご理解とご協力に感謝申し上げます。今回の示された課題を真摯に受け止め、学校教育目標「体力・気力・知力を兼ね備えた人間性豊かな生徒の育成」～自己肯定感を育み、自信や誇りを持つために～に向けて、現時点では次の点を来年度の柱として学校運営を進めていこうと考えています。

1 学力の保障…生徒が学び方の見通しが持てる単元、授業の構想と、学びの自覚ができる振り返りの場の充実

- (1) 「単元を通した振り返りシート」の活用
- (2) 単元で育成する資質・能力の決めだしと目標の共有
- (3) 「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」育成のための教師の発問の質の向上

2 協働を促す教育の充実…主体的に地域を見つめ、地域と関わり、地域へ貢献する活動の充実

- (1) 総合的な学習の時間全体計画と活動内容の充実
- (2) キャリア教育の推進
- (3) 信州型CS運営委員会との連携

3 個に応じた支援の充実…ICT機器を通して、個に応じた学習と友との関わりから一人一人の生徒の力を育成

- (1) 教科学習におけるICT機器の有効活用の研究
- (2) オンライン授業
- (3) 学習・生活支援につながる相談室運営

4 安全・安心な学校づくり…生徒が自分と向き合う時間、教師が子どもと向き合う時間の確保

- (1) 生徒が自分の学びや生活を振り返り、自己の生活を調整していく力を育成
 - ・一中タイム
- (2) テストを通して自分の必要なことを見極め、挑戦する場を設定
 - ・質問タイム、自学の時間
 - ・単元テスト
 - ・放課後学力アップ教室
- (3) 教育相談、いじめアンケートの継続
- (4) 生徒の体調に配慮した部活運営
- (5) 学校だより、学年だより、学校ホームページによる広報

今後も保護者の皆様の声をもとに、「一人ひとりが伸びる学校」を目指して、よりよい学校づくりに努めて参りたいと思います。何卒、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

上田市立第一中学校 校長 林 理恵
職員一同